



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本伸銅

コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 八木 善治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 谷口 庸三郎

TEL 072-229-0346

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,402	2.7	492	△23.7	458	△28.3	242	△34.6
23年3月期第2四半期	10,130	89.6	644	370.9	639	219.2	371	521.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 330百万円 (17.4%) 23年3月期第2四半期 281百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	10.28	—
23年3月期第2四半期	15.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	28,151	5,357	19.0	226.86
23年3月期	28,509	5,121	18.0	216.88

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,357百万円 23年3月期 5,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当につきましては未定とさせていただきます。今後、予想が可能となりました時点で、速やかに公表する予定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	5.8	750	△32.2	680	△36.6	400	△34.9	16.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	23,700,000 株	23年3月期	23,700,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	86,182 株	23年3月期	85,852 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	23,614,101 株	23年3月期2Q	23,615,469 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成24年3月期の当第2四半期連結累計期間は、世界経済ではギリシャ問題等、欧州の金融不安と米国の経済鈍化が顕著となり、また中国はインフレ抑制から金融引き締めが強化され、GDPの伸びも一転縮小傾向となりました。その結果、市況商品に流入していた投機資金が、リスク資産から逃避、株安、原油安、商品相場安を招く一方、円が買われ一層の円高となりました。

伸銅業界全体の黄銅棒の生産につきましては、4～9月の累計では99,500トン超と前年同期に比べ2%程度生産量は増加しましたが、第2四半期に入り、景気鈍化の気配が感じられる状況となり、生産量も減少傾向となりました。新工場への移転を継続中の当社につきましては、生産量および受注量の減少を受けることとなりました。現在は冷間設備の移設を完了し、鑄造、押出では旧工場との並行操業を続けながら、新工場への完全集結に向けての最終段階にあります。

また大阪府道高速大和川線建設による土地収用の対象となっておりました旧第一工場に関しましては、予定通り、本年5月よりの工場の解体工事および土壌改良工事を完了し、本年9月30日付にて阪神高速道路株式会社に引渡しを行いました。

大阪黄銅株式会社を含む当社グループにつきましては、第2四半期累計で製品等の販売量は、14,551トンと前年同期比11.3%減少しました。一方、売上高は原料価格の上昇により、10,402百万円と前年同期比2.7%増加しました。収益面につきましては、上述のとおり移転に伴う生産量の減少などにより、営業利益は492百万円(前年同期比△152百万円)、経常利益は458百万円(前年同期比△180百万円)、四半期純利益は242百万円(前年同期比△128百万円)となりました。

当社グループは、伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の業績は、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社グループの主力製品である伸銅品は、新工場への移転に絡み、販売量は前年同期比12.5%の減少となりましたが、原料価格の上昇もあり、売上高は9,050百万円と前年同期比ほぼ横ばいとなりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品では、主として建設機械向けの切削品、自動車関連鍛造品等の分野で旺盛な需要が続く、販売量では前年同期比30.3%の増加となり、売上高でも価格の上昇と相俟って569百万円と前年同期比53.0%の増加となりました。

(その他の金属材料)

子会社である大阪黄銅株式会社の流通としての機能を発揮することで、伸銅品原材料のみならず伸銅品以外の材料(アルミおよびステンレス材等)の販売強化により、売上高は783百万円と前年同期比16.5%の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ357百万円減少し、28,151百万円となりました。

流動資産は、有価証券の償還300百万円および棚卸資産が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ613百万円減少の12,110百万円となりました。

固定資産は、新工場関係の設備投資により有形固定資産が306百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ255百万円増加の16,040百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少および未払法人税の減少等で、前連結会計年度末に比べ593百万円減少し、22,794百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の148百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べ235百万円増加の5,357百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0%増加の19.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は前第2四半期連結累計期間に比べ119百万円減少し、1,279百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は382百万円(前年同四半期連結累計期間は945百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益425百万円と、たな卸資産が421百万円減少したことおよび法人税等の支払い483百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は451百万円(前年同四半期連結累計期間は1,868百万円の支出)となりました。これは主に、有価証券の償還による収入300百万円と収用に係る設備取得のための支出589百万円および収用に係る経費分による支出157百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は56百万円(前年同四半期連結累計期間は931百万円の収入)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額525百万円および長期借入金の返済による支出373百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月12日に発表いたしました平成24年3月期の連結業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,339,226	1,312,311
受取手形及び売掛金	5,525,085	5,497,069
有価証券	300,892	—
商品及び製品	1,006,487	576,861
仕掛品	833,193	765,220
原材料及び貯蔵品	1,358,783	1,434,439
未収入金	2,161,027	2,204,988
繰延税金資産	89,282	19,382
その他	113,432	302,759
貸倒引当金	△2,972	△2,290
流動資産合計	12,724,439	12,110,742
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,030,856	3,167,465
減価償却累計額	△891,587	△616,554
建物及び構築物(純額)	139,268	2,550,911
機械装置及び運搬具	7,391,199	5,704,748
減価償却累計額	△6,712,416	△5,174,431
機械装置及び運搬具(純額)	678,783	530,317
土地	4,208,632	4,208,011
建設仮勘定	9,958,954	8,003,627
その他	370,253	306,689
減価償却累計額	△343,244	△280,280
その他(純額)	27,008	26,408
有形固定資産合計	15,012,646	15,319,276
無形固定資産		
ソフトウェア	7,647	9,781
施設利用権等	2,226	2,226
無形固定資産合計	9,873	12,007
投資その他の資産		
投資有価証券	718,929	663,134
その他	45,980	48,796
貸倒引当金	△2,476	△2,476
投資その他の資産合計	762,433	709,454
固定資産合計	15,784,953	16,040,739
資産合計	28,509,393	28,151,481

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,057,620	1,821,966
短期借入金	6,070,856	6,587,132
未払消費税等	11,948	59,505
未払費用	134,216	144,917
未払法人税等	476,703	139,902
賞与引当金	74,900	79,500
仮受金	344,042	200,663
繰延税金負債	—	32,500
その他	261,348	134,584
流動負債合計	9,431,635	9,200,672
固定負債		
長期借入金	2,131,376	1,767,200
退職給付引当金	192,144	184,855
役員退職慰労引当金	78,750	81,690
環境対策引当金	90,000	90,000
繰延税金負債	555,199	558,891
再評価に係る繰延税金負債	846,355	846,355
圧縮記帳特別勘定	10,045,675	10,045,675
その他	16,906	19,129
固定負債合計	13,956,407	13,593,797
負債合計	23,388,043	22,794,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595,250	1,595,250
資本剰余金	290,250	290,250
利益剰余金	2,061,527	2,209,837
自己株式	△15,737	△15,776
株主資本合計	3,931,290	4,079,561
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,233,653	1,233,653
繰延ヘッジ損益	2,490	112,575
その他有価証券評価差額金	△46,084	△68,777
その他の包括利益累計額合計	1,190,059	1,277,450
純資産合計	5,121,349	5,357,012
負債純資産合計	28,509,393	28,151,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	10,130,670	10,402,701
売上原価	9,027,772	9,439,345
売上総利益	1,102,897	963,355
販売費及び一般管理費	457,970	471,203
営業利益	644,927	492,152
営業外収益		
受取利息	25,017	894
受取配当金	10,143	10,743
その他	1,774	2,452
営業外収益合計	36,935	14,090
営業外費用		
支払利息	33,542	38,954
売上割引	7,811	6,422
手形売却損	1,329	2,166
その他	174	420
営業外費用合計	42,858	47,964
経常利益	639,004	458,278
特別利益		
固定資産売却益	5	—
特別利益合計	5	—
特別損失		
固定資産除却損	—	87
投資有価証券評価損	—	32,281
ゴルフ会員権売却損	270	—
ゴルフ会員権評価損	3,080	—
特別損失合計	3,350	32,369
税金等調整前四半期純利益	635,660	425,909
法人税、住民税及び事業税	289,766	148,693
法人税等調整額	△25,368	34,449
法人税等合計	264,398	183,143
少数株主損益調整前四半期純利益	371,262	242,766
四半期純利益	371,262	242,766

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	371,262	242,766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79,963	△22,693
繰延ヘッジ損益	△10,162	110,085
その他の包括利益合計	△90,125	87,391
四半期包括利益	281,137	330,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	281,137	330,157
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	635,660	425,909
減価償却費	115,883	101,949
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,181	△682
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,765	△7,288
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△8,350	2,940
受取利息及び受取配当金	△35,161	△11,637
支払利息	33,542	38,954
売上割引	7,811	6,422
投資有価証券評価損益(△は益)	—	32,281
有形固定資産除却損	—	87
有形固定資産売却損益(△は益)	△5	—
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	270	—
ゴルフ会員権評価損	3,080	—
売上債権の増減額(△は増加)	△375,025	19,427
たな卸資産の増減額(△は増加)	△346,384	421,943
仕入債務の増減額(△は減少)	913,498	△235,653
未払消費税等の増減額(△は減少)	21,721	47,557
その他	29,783	47,371
小計	982,740	889,582
利息及び配当金の受取額	35,983	15,384
利息の支払額	△33,804	△38,970
法人税等の支払額	△39,840	△483,405
営業活動によるキャッシュ・フロー	945,078	382,590
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23,000	△23,000
定期預金の払戻による収入	23,000	38,000
有価証券の償還による収入	2,700,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	△7,099	△14,110
有形固定資産の売却による収入	47	400
無形固定資産の取得による支出	△520	△3,120
投資有価証券の取得による支出	△3,033	△3,062
ゴルフ会員権の取得による支出	△10,000	—
ゴルフ会員権の売却による収入	1,000	—
収用に係る経費分による支出	△70,396	△157,135
収用に係る設備取得のための支出	△4,478,951	△589,236
その他	69	156
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,868,883	△451,108

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,171,667	525,996
長期借入れによる収入	450,000	—
長期借入金の返済による支出	△617,345	△373,896
リース債務の返済による支出	△5,049	△5,269
配当金の支払額	△67,873	△90,187
自己株式の取得による支出	△130	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	931,268	56,603
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,463	△11,915
現金及び現金同等物の期首残高	1,390,868	1,291,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,398,331	1,279,311

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
該当事項はありません。